JAMS
Japan Association for Management Systems

JAMS NEWS

日 本 経 営 シ ス テ ム 学 会
http://wwwsoc.nii.ac.jp/jams2/

日本経営システム学会　第 48 回全国研究発表大会のご案内

日本経営システム学会第 48 回全国研究発表大会は、平成 24 年 6 月 2 日（土）、3 日（日）に早稲田大学（早稲田キャンパス）にて開催されます。つきましては、多くの会員のご参加を心よりお待ちしております。何卒宜しくお願い申し上げます。

記

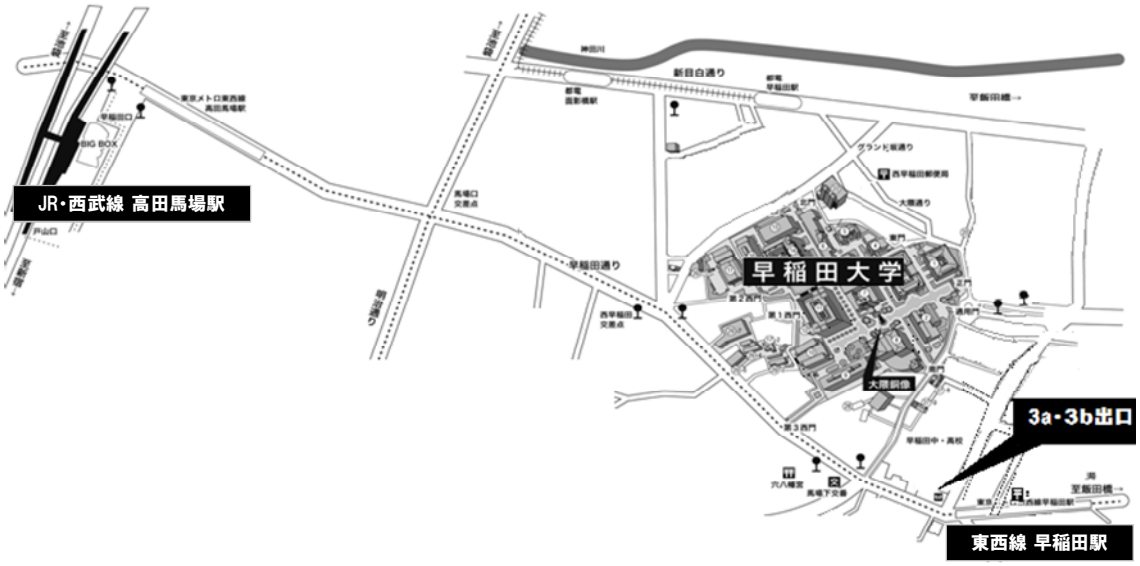
開 催 日：平成 24 年 6 月 2 日（土）、3 日（日）
開催場所：早稲田大学早稲田キャンパス 14 号館
〒169－8050 東京都新宿区西早稲田 1－6－1
http://www.waseda.jp/jp/campus/waseda.html
連 絡 先：早稲田大学社会科学総合学術院　常田稔
TEL：03－5286－1461（直通）　ＦＡＸ：03－5286－1461　E-Mail：tokita@waseda.jp
統一論題：「ネットワーク時代の経営システム」
参 加 費：会員 5,000 円、非会員 6,000 円、学生会員 3,000 円（当日支払いは 1,000 円高）
非会員の学生は当日払いの学生会員と同額の 4,000 円
懇親会費：会員 5,000 円、非会員 6,000 円、学生 3,000 円（当日支払いは 1,000 円高）
昼　　食：6 月 2 日（土）は学内の食堂・レストランが利用可能です。周辺にも飲食店が多数ありますのでご利用ください。3 日（日）も周辺飲食店が利用可能ですが、当日弊学構内で大規模な検定試験が行われるため飲食店の混雑が予想されます。あらかじめコンビニ等でお弁当を用意されておくことが得策かと存じます。
宿 泊 等：大学まで 30 分圏内に、多くのホテルがございますのでご利用下さい。
参加申込：本 JAMS NEWS に同封の振込用紙にて、5 月 25 日（金）までに上記金額をお振り込みください。期限後に振込みされた方は、当日振込用紙の控えまたはコピーをお持ちください。

■ご注意
6 月 2 日（土）と 6 月 3 日（日）では会場が異なります（同じ建物ですが、2 日は 4・5・6 階、3 日は 8 階が会場です）。6 月 3 日（日）には、同じ建物内で銀行業務検定協会の検定試験が実施されるため、混雑が予想されます。ご注意ください。

■発表者の方へ（会場設備について）
すべての発表会場には備え付けの PC とプロジェクタが設置されていますので、原則として会場の設備をご利用ください。デジタルデータ（USB フラッシュメモリー、CD-R）をお持ちください。特殊なソフトをご使用の場合は、ノート PC をお持ち込みいただくことも可能ですが、コネクタの接続が必要になりますので準備に時間がかかります。
■大学院生の方へ（学生発表優秀賞について）
学生セッションでは、優秀な発表を審査して学生発表優秀賞を授与しています。大学院生であれば、正会員・学生会員に関係なく学生セッションにエントリーすれば審査の対象となります。ただし学生セッションの発表原稿は、会員の種別に関係なく 2 ページとなります。不明な点がございましたら、学会事務局へお問い合わせください。

■大会会場へのアクセス

- JR 山手線/高田馬場駅より早稲田大学正門行きバス
- 東京メトロ東西線/早稲田駅　下車徒歩 5 分



■学会発表に関する原則について

当学会では、研究発表大会をスムーズに運営するために、口頭発表に関して以下に示すような原則（学会ホームページ http://www.jams-web.jp/information/prerule.html)に従って運営しています。口頭発表を申し込まれる前にご確認ください。この原則は、大会委員会および大会実行委員会により運用されます。

1．セッションの種類と発表の資格：一般セッションでは、正会員だけが口頭発表できます。学生セッションは、大学院生であれば、正会員・学生会員ともに口頭発表できます。
2．学生会員の発表条件：学生会員は正会員と連名でなくては、どのセッションでも発表できません。
3．連名者の資格：研究発表の連名者は、全員会員でなくてはなりません。また、大会当日は、連名者も大会に参加することを原則とします。
4．発表件数の制約：同一のファースト・オーサーによる研究発表は、3 件目からは 1 件あたり 5,000 円を徴収します。
5．口頭発表者の参加費支払い：口頭発表者は、発表原稿の提出時に参加費を支払うものとします。
6．参加費の返還について：既納の参加費は、理由のいかんを問わず返還しませんのでご注意ください。
7．発表のキャンセルと無断欠席：大会直前に発表キャンセルや無断欠席をされた場合には、次回以降の発表をお断りすることがありますので、十分ご注意ください。

日本経営システム学会中部支部総会開催案内

日本経営システム学会中部支部総会を下記の要領にて開催いたします。多数のご参加をお待ちしております。なお、講演につきましては、公開講座とさせていただきます。

スケジュール：2012 年 5 月 31 日（木）16 時～17 時 20 分

(1) 講演　16 時より 16 時 45 分まで

「グローバル環境下の日本のモノづくりと世界のモノづくり」　愛知工業大学　野村重信教授

(2) 支部総会　16 時 50 分より 17 時 20 分まで

議題１．平成 22 年度決算報告　２．平成 22 年度事業報告　３．支部役員改選
４．平成 23 年度予算案審議　５．平成 23 年度事業計画審議　６．その他

会場：愛知工業大学自由ヶ丘キャンパス 3 階 301 室

〒464-0044 名古屋市千種区自由ヶ丘 2 丁目 49-2　Tel：(052)757-0810(代表)　Fax：(052)751-0600

地下鉄名城線で「自由ヶ丘」駅で下車　徒歩 3 分

第48回 日本経営システム学会 全国研究発表大会 プログラム
（開 催 日：平成24年6月2日（土）、3日（日） 会場：早稲田大学早稲田キャンパス14号館）
統一論題：「ネットワーク時代の経営システム」

【6月2日（土）】 受付開始 10:00～（場所：早稲田大学 14号館1階）

時　間	14号館8階801
10:45～11:45	評議員会
12:00～13:00	理事会

時　間	A会場 （14号館5階501）
13:10～13:20	実行委員長挨拶　早稲田大学 常田　稔 会長挨拶　　神奈川大学 松丸　正延
13:20～14:20	会員総会

時　間	A会場 （14号館5階501）
14:30～15:30	基調講演：「渋滞学と経営システム」 東京大学　西成　活裕 司会：神奈川大学 松丸　正延
15:30～15:40	休　　憩
15:40～16:40	特別講演：「生産性を創る」 生産性本部　谷口　恒明 司会：東海大学　高橋　進

時　間	A会場 （一般：14号館5階501）	B会場 （一般：14号館5階502）	C会場 （一般：14号館5階505）	D会場 （一般：14号館5階515）
17:00～17:30	統一論題(1)：企業におけるコラボレーションに関する実証的研究 ＊法政大学・富士通　平田　貞代	研究開発成果指標の検証－株式時価総額との親和性から－ ＊東京理科大学　石井　康之	福祉経営を強化する職員満足評価モデルとその効果 ＊早稲田大学　山路　学 早稲田大学　扇原　淳	証券取引等監視委員会から告発を受けた企業の分析 ＊明治大学　菊地　智美
17:30～18:00	統一論題(1)：自己安定・自己組織システムの概念 ＊九州産業大学　伊藤　重行 九州産業大学　猪原　政治	相似係数による産業別就業者分布と生産類の関係の分析 ＊東海大学　髙橋　進	中小企業経営者の右腕人材による経営幹部活性化 ＊香川大学　八木　陽一郎	会計方針変更の財務諸表利用者の判断および意思決定への影響に関する実験 ＊明治大学　中野　雅史
18:20～19:50	懇　親　会 （14号館6階604教室）			

時　間	E会場 （学生：14号館4階401）	F会場 （学生：14号館4階407）
17:00～17:20	経営品質科学研究部会：在庫低減と生産平準化の調和モデル ＊明治大学　栗原　剛 明治大学　山下　洋史	為替相場変動下における生産量予約契約の研究 ＊東海大学　野口　真希 神奈川大学　松丸　正延 東海大学　菊地　浩明
17:20～17:40	病院における看護士の活性化の概念モデル ＊明治大学　権　善喜 共愛学園前橋国際大学　村山　賢哉 早稲田大学　臧　巍 明治大学　山下　洋史	
17:40～18:00	個人差による属性分類と性別による属性分類の調査対象比率調和モデル ＊明治大学　権　善喜 明治大学　山下　洋史	

【6月3日（日）】 受付開始 9:30～ （場所：早稲田大学 14号館1階）

時　間	A会場 （一般：14号館8階810）	B会場 （一般：14号館8階808）	C会場 （一般：14号館8階805）	D会場 （一般：14号館8階801）
10:00～10:30	統一論題(2)：顧客ニーズにあわせたマイクロマーケティング実現のためのベイジアンネットワーク ＊神戸学院大学　柴田　淳子 大阪大学　奥原　浩之 神戸学院大学　塩出　省吾	マーチの相互学習モデルにおける社会化率が異なることの影響 ＊琉球大学　志村　健一	オープン・イノベーションの推進手法構築と効果検証 ＊大阪ガス　松本　毅 名古屋工業大学　小竹　暢隆	3R行列を用いた5分割の領域推移確率モデル ＊足立区総務部　坂井　俊祐 共愛学園前橋国際大学　村山　賢哉 明治大学　山下　洋史
10:30～11:00	統一論題(2)：観光者の多様な選好を考慮した対話型多目的観光経路計画 ＊広島大学　片桐　英樹 徳島大学　宇野　剛史 広島工業大学　加藤　浩介 同志社大学　津田　博史 統計数理研究所　椿　広計	中小企業経営におけるリーダーシップ論 ＊経営ミツバコンサルタント　橋口　賢一	システム開発における外部リソースの活用に関する研究：開発受託型ベンチャー企業を例として ＊高知工科大学　池田　茂 高知工科大学　冨澤　治	日本における米国追従志向性と暗黙的模倣 ＊明治大学　山下　洋史 山梨学院大学　金子　勝一
11:00～11:10	休　憩			
11:10～11:40	統一論題(3)：大域的・局所的情報を組み合わせた補間探索のパラメータ調節法 ＊広島経済大学　堂本　絵理 大阪大学　奥原　浩之 広島経済大学　村山　秀次郎 県立広島大学　上野　信行	情報件数で評価したものづくり革新技法の活用度と時系列変化 ＊山梨学院大学　熊坂　治	連邦型サプライチェーン ＊釧路公立大学　西村　友幸 香川大学　板倉　宏昭	品質管理における効率性と安全性のトレードオフ問題 ＊早稲田大学　臧 共愛学園前橋国際大学　村山　賢哉 明治大学　山下　洋史 慶応義塾大学　山下　遥
11:40～12:10	統一論題(3)：企業間取引ネットワークを考慮した経済環境モデル制御のための相互作用の調整 ＊大阪大学　奥原　浩之	知の融合を活性化させるものづくりマネジメント ＊大阪工業大学　能勢　豊一	企業組織における情報セキュリティマネジメントに関する研究 ＊東京大学　川中　孝章 東京大学　六川　修一	政令指定都市のプロファイル・データとプリンシパル・ポイント ＊明治大学　山下　洋史 明治大学　権　善喜 慶応義塾大学　山下　遥
12:10～13:10	昼　休　み			

時　間	E会場 （学生：14号館8階806）	F会場 （学生：14号館8階807）
10:00～10:20	発表取り下げ	日中韓の脱税行為 愛知工業大学　岡崎　一浩 ＊愛知工業大学　崔　香月
10:20～10:40	ブランド論に基づくプライベートブランドの消費者意識分析 ＊首都大学東京　井田　一成 首都大学東京　増田　士朗	大宝律令下における算道―日本のシステム史を垣間みる ＊愛知工業大学　貝沼　義人 愛知工業大学　岡崎　一浩
10:40～11:00	顧客購買行動解析によるBtoB通販ビジネス支援システムの開発 ＊東京大学　島本　卓也 東京大学　田中　謙司 東京大学　張　静 東京大学　亀井　敬太	結婚相談所について戦略研究 ＊愛知工業大学　陸　倩影 愛知工業大学　小田　哲久
11:00～11:10	休　憩	
11:10～11:30	ポーター仮説の成立条件 －環境効率性に着目した実証分析 ＊青山学院大学　坂内　芽以子 青山学院大学　梶山　朋子 青山学院大学　大内　紀知	複数観測データの矛盾度に関する実験的研究－価格評価サイトにおけるロコミ情報を用いて－ ＊愛知工業大学　張　珣 愛知工業大学　左　飛鳴 愛知工業大学　唐　ロキン 愛知工業大学　小田　哲久
11:30～11:50	製品標準化戦略による製品とサービスシステムの競争優位性獲得 －義肢装具ビジネスの事例 ＊大阪大学　志方　宣之 立命館大学　玄場　公規 大阪大学　上西　啓介	オンラインゲーム依存症の判定基準に関する研究　―比較と共通項の抽出― ＊愛知工業大学　大嶋　啓太郎 愛知工業大学　小田　哲久
11:50～12:10	ファミリービジネスのブランド戦略によるカテゴリー・イノベーションの研究 ＊立命館大学　山崎　泰明 立命館大学　玄場　公規	
12:10～13:10	昼　休　み	

【6月3日(日)】 午後 13:10～ (場所:早稲田大学 14号館1階)

時　間	A会場 (一般:14号館8階810)	B会場 (一般:14号館8階808)	C会場 (一般:14号館8階805)	D会場 (一般:14号館8階801)	時　間	E会場 (学生:14号館8階806)	F会場 (学生:14号館8階807)
13:10～13:40	写真共有サイトにおけるビジネスプラットフォームとしての生態系的考察 ＊東京工業大学 佐堀 大輔	知的財産認識度による商用サイト調査に関する研究 ＊大阪工業大学 藤田 弘典 大阪工業大学 村杉 健 大阪工業大学 能勢 豊一	特定保健用食品の開発プロセスにおける組織連携の研究 ＊東北大学 鈴木 伸育 東北大学 長平 彰夫	内部エネルギーとエントロピーの組織活性化モデル ＊明治大学 鄭 年皓 明治大学 山下 洋史 明治大学 権 善喜	13:10～13:30	企業の投資行動を考慮したコミットメントライン契約の設計 ＊早稲田大学 田山 諭 早稲田大学 高橋 啓 早稲田大学 大野 高裕	製品開発における高業績者の行動特性 ＊広島大学 新井 智 広島大学 原口 恭彦
13:40～14:10	環境経営における組織ケイパビリティに関する実証研究―四国の建設業をサンプルに― ＊香川大学 木全 晃 日本大学 小田部 明 香川大学 板倉 宏昭	ローテク技術に対する知的財産権による保護の在り方 ＊サントリー 前川 知浩 立命館大学 小田 哲明	新製品開発におけるフロントエンドでの外部資源導入の効果に関する研究 ＊東北大学 真崎 貴 東北大学 長平 彰夫	I-I Chartの非対称性に基づく終身雇用モデルと転職従業員モデ ＊共愛学園前橋国際大学 村山 賢哉 明治大学 権 善喜 明治大学 山下 洋史	13:30～13:50	不確実な広告効果を考慮した寡占市場における広告戦略の分析 ＊早稲田大学 鳥居 壮志郎 早稲田大学 高橋 啓 早稲田大学 大野 高裕	通信販売業における定期補充式の配送効率モデル ＊東京大学 松島 和史 東京大学 峯山 耕太郎 東京大学 田中 謙司
					13:50～14:10	不確実な需要環境における充足率指標の観測期間依存性 県立広島大学 上野 信行 ＊県立広島大学 呂 海涛	自然言語処理を用いたデザイン評価の定量化 ＊立命館大学 山元 明彦 立命館大学 玄場 公規
14:10～14:20	休　憩				14:10～14:20	休　憩	
14:20～14:50	製造企業のサービス化の定量分析 ＊立命館大学 玄場 公規	熟練技術者の思考方法に基づく問題解決手法 ＊泉精器製作所 泉 丙完 早稲田大学 澤口 学	バイオベンチャーに見る動態的企業家能力の重要性 ＊合同会社SARR 松田 一敬	アンケート調査のデータ分析による顧客志向における業種の特徴とその業績との関係 ＊日本ヒューレット・パッカード 森下俊一郎	14:20～14:40	蓄電設備を備えた電力システムの運用法に関する研究 ＊東京大学 加地 健太郎 東京大学 田中 謙司 東京大学 今西 佑希 東京大学 又川 雄仁 東京大学 張 静	消費者間のつながりを考慮した消費者行動のモデル化とその応用― 映画市場を対象としたマルチエージェントシミュレーションによる宣伝投下分析 ― ＊青山学院大学 新井 雄大 青山学院大学 梶山 朋子 青山学院大学 大内 紀知
14:50～15:20	レストランチェーンにおける非継続状態を考慮した事業継続モデル ―店舗の営業非継続状態とそこからの脱出方法の定式化― ＊青山学院大学 市倉 信義 青山学院大学 熊谷 敏	企業の業務改革目的での業務フローの書き方 ＊日立システムズ 大川原 文明	専門家団体における投票行動についての考察 ＊岡崎女子短期大学 河合 晋	企業分析における多変量解析諸法の活用について ＊流通科学大学 野口 博司	14:40～15:00	スマートハウスの仕様設計法と電力経営支援法の研究 ＊東京大学 柴田 一樹 東京大学 田中 謙司	プラットフォーム・ビジネスでの価格設定が収益に与える影響 ―マルチエージェント・シミュレーションを用いた分析 ― ＊青山学院大学 笹川 元輝 青山学院大学 梶山 朋子 青山学院大学 大内 紀知

平成 24 年度第 4 回理事会のまとめ

Ⅰ．開催日時：2012 年 3 月 8 日（土），16 時 00 分～18 時 30 分
Ⅱ．開催場所：東海大学 高輪校舎 1 号館 3 階会議室
Ⅲ．出席者：松丸，常田，椎原，石井，石原，板倉，西口，野々山，山下，今井，金子，木全，佐々木，鄭，杉田，林，原田，毛利　　監事）田畑　　（敬称略）
Ⅳ．議決事項
１．平成 23 年度第 3 回議事録の確認（西口）：平成 23 年度第 3 回議事録の内容が報告され，承認された。
２．会員の入退会について（西口）：入退会の状況について説明がなされ，承認された。これにより，正会員 550 名，学生会員 157 名，賛助会員 1 社となった。
Ⅴ．協議事項
１．第 48 回全国研究発表大会の準備状況について（常田）：第 48 回大会の準備状況について説明がなされ，承認された。統一論題は現在のとこと未定だが，基調講演は日本生産性本部特別顧問の谷口恒明氏に，特別講演は東京大学先端科学技術研究センターの西成活裕氏に決定した旨の報告がなされ，承認された。
２．規程類の改定について（林）：規程類の改定の進行状況について説明がなされた。今後も必要があれば電子メールによる継続審議を進めることが了承された．そして，平成 24 年度の総会において規程の体系，会則，役員選出規程の承認を目指すこと，さらに規程委員会と関連委員会との合同作業により 24 年度末までに改訂作業を完了し 25 年度の総会で承認を目指すことが承認された。
３．平成 23 年度の予算執行状況について（金子）：平成 23 年度の予算執行状況について説明がなされ，承認された。
４．総会資料の作成について（西口）：総会資料の作成について依頼があり，第 5 回理事会の資料作成に間に合うように事務局宛に提出することで承認された。
５．総会の案内について（西口）：総会および評議員会の開催について説明があり，承認された。
Ⅵ．報告事項
１．第 47 回全国研究発表大会の開催結果について（金子）：第 47 回全国研究発表大会の開催結果についての報告がなされた。
２．学生発表優秀賞について（山下）：第 47 回全国研究発表大会の学生発表優秀賞の報告がなされた。
３．ICBI2011 の決算報告について（椎原）：ICBI2011 の決算報告がなされた。
４．IJAMS の投稿論文の受付結果について（毛利）：IJAMS の投稿論文の受付状況と Vol.4 からの電子化の予定についての報告がなされた。
５．学会誌の発行について（石原）：学会誌 No.52,Vol.2 の発行についての報告がなされた。
６．ドメイン名の取得について（今井）：新しいドメイン名の取得についての報告がなされた。
７．研究部会の主査の交代について（板倉）：研究部会の主査の交代についての報告がなされた。
８．他学会への協賛について（西口）：他学会への協賛状況について報告がなされた。
９．横幹連合への会員学会紹介記事について（板倉）：横幹（第 6 巻第 1 号）への会員学会記事の投稿についての報告がなされた。

経営システム学会 Web ページの移行について

NII のホームページ提供支援が H23 年度末をもって廃止される事に伴い、理事会承認を得て、学会ホームページをレンタルサーバ及び独自ドメイン名で運用する事と致しました。今後は、http://www.jams-web.jp/をご利用下さい。本件に関してのご質問等がありましたら、担当：今井 mimai@sozo.ac.jp にご連絡下さい。

JAMS
Japan Association for Management Systems
日本経営システム学会
住所　〒169-0073　東京都新宿区百人町 1-20-3　バラードハイム 703
TEL03-3371-5324・FAX03-3371-5185
E-Mail:keieisys@hh.iij4u.or.jp